

第2回糸魚川市地域公共交通協議会

【日時及び会場】

平成28年10月3日（月）13：30～15：25

糸魚川市役所本庁舎 2階 203・204 会議室

【出席委員】

松澤和彦委員、白石雅孝委員、塚田二郎委員、渡辺郁子委員、猪又直登委員、間嶋善孝委員、米田淳委員、平崎雅郁委員、小野仁司委員（代理出席）、吉越政浩委員、池田政幸委員、高橋聡委員、平内芳美委員、古島敏枝委員、丸山淑子委員、伴一徳委員、小松美保子委員、平野光樹委員、滝川一夫委員、加藤真美子委員、木下耕造委員 以上21名

【オブザーバー出席】

西日本旅客鉄道株式会社金沢支社企画課 課長代理 川上 勝憲 様

【会議の概要】

1 開会

・建設課長の進行で13：30開会

2 挨拶

・副会長（糸魚川バス株式会社代表取締役専務）による挨拶

<会議成立報告>

委員出席状況は、25名中、20名出席。協議会規約に規定する過半数を超えているため、本会議の成立要件を満たしている旨を報告。

3 報告

・議事進行は建設課長

(1) 糸魚川市地域公共交通協議会委員の交代について

質問・意見なし。

(2) 平成28年度調査業務委託事業者選定結果について

質問・意見なし。

4 議事

・議事進行は副会長（糸魚川バス株式会社代表取締役専務）

(1) 糸魚川市地域公共交通協議会規約の一部改正について

（質問・意見）なし。

（決議）原案とおりに承認された。

(2) 糸魚川市地域公共交通協議会分科会規程（案）について

（質問・意見）なし。

（決議）原案とおりに承認された。

(3) 当市地域公共交通の現状と課題について

（質問・意見）

委員：12 ページ、平岩駅路線別運行本数の出典に「えちごトキめき鉄道」とあるがJR大糸線の間違いではないか。
事務局：JR大糸線である。訂正させていただく。

委員：26 ページ、補助金の推移グラフに記載の凡例について、コミュニティバスとあるが、定員11人以上のコミュニティバスに加えて定員10人以下の乗合タクシーも含まれるか。
事務局：含まれる。コミュニティバス等と訂正させていただく。

委員：22 ページ、コミュニティバスについて、1便当たりの利用者数が最も多い路線は夏中・小滝駅線ではなく、高倉線ではないか。
事務局：利用者数を改めて確認させていただく。

委員：コミュニティバスについて、東塚-赤沢-ひばの木線、東海-ひばの木線では、年間利用者数のグラフには利用者数が表れていないが、1便あたりでは利用者数が表れている。年間利用者数はグラフには表れなかったということか。
事務局：東塚-赤沢-ひばの木線、東海-ひばの木線は予約制で運行しており、利用者数はかなり少ない。1便あたりでは、1人以上の利用者数があるためグラフに表れる。

委員：27 ページ「平成27年度駅駐車場利用の新幹線利用割引利用割合」に関するグラフは、平成27年と平成28年の記載がある。グラフタイトルが間違っているのか。
事務局：グラフタイトルが間違っている。改めて訂正させていただく。

委員：32 ページアンケートについて、「外出していない」の記載は「通院していない」と捉えていいだろうか。
事務局：指摘のとおりである。修正させていただく。

委員：24 ページその他公共交通について、青海小学校へのスクールバスが抜けている。運行事業者はツカダ運輸である。今年の青海地域医療受診者送迎バスの運行主体はツカダ運輸ではない。
事務局：訂正させていただく。

(決議) 指摘の部分を整理し、計画の策定に反映する。

(4) アンケート調査の実施について

(質問・意見)

委員：観光面に関して意見を述べる。利用者アンケートの設問は来訪者目線の設問を加えてはどうか。市内の公共交通は鉄道、バスの乗り継ぎが観光には不便であると感じる。鉄道利用、バス利用に関して総合的に問うことはできないか。

事務局：観光客が来訪した際の課題は二次交通であると感じている。公共交通と観光の関係は必要であれば対応し、公共交通で検討できない部分は別途とする選択肢もあると考える。アンケートの内容については事務局内で検討させていただく。

委員：雪月花に関する設問を3種類すべてのアンケートに含めることの狙いは何か。

事務局：雪月花の活用により公共交通利用を周辺に波及する効果があれば、事業化、または施策に取り入れたいと考えている。計画策定にあたり、市民の雪月花の認知状況をアンケートにより把握することで、糸魚川市の住民に対してまず雪月花を周知するところから始める必要があるのか、または、総合的な取組から始めることができるのかという点の検討を目的としている。市民の認識に関しては日常的な

公共交通利用者と公共交通を利用していない方に差があると考えている。それらの比較もできるのではないかと考えている。

委員：3点伺う。

1点目、アンケートは網形成計画策定に向けて行うと捉えてよいか。

2点目、アンケートは市民に公表する意向があるか。

3点目、新駅設置アンケート問20の回答項目にある「駅施設の充実、増便運行等」は、現状での対応が難しい。「今ある資源を有効的に活用していくにはどのようにしたらよいか」という意図を探る設問を考えてもらいたい。

事務局：1点目、アンケートは網形成計画策定に向けて行うものである。

2点目、アンケートの公表は、網形成計画の中に参考として入れること、網形成計画策定の段階でアンケートを公表する等が考えられる。アンケートは公表することが前提であるが、**公表の仕方は事務局で**検討させていただきたい。

3点目、事務局としては、駅施設の充実に関してえちごトキめき鉄道にすべての整備を依頼するものではないと考えている。計画策定においては、アンケート実施により施設等に関する課題を明らかにすること、及び課題を把握した上で糸魚川市としての対応を検討することが重要であると捉えている。

委員：新駅設置予定地住民等アンケートについて、問20の当てはまるものすべてを回答する設問は、記載された回答項目はすべて必要なものではないか。アンケートを行うのであれば、回答数を絞ってはどうか。

事務局：回答方法は検討させていただきたい。

他市での経験では、回答数を3つ、5つ絞った場合において数に関係なく回答するものが見られた。回答数より多く回答してしまったものの取り扱いが非常に問題となる。ご意見を踏まえ、「最も重要なものは何か1つ選ぶ」設問を加えさせていただきたい。

委員：公共交通の利用促進に対抗するものはマイカー利用ではないか。現状のマイカー利用者がどうすれば公共交通に移行できるかを問う設問をつくってはどうか。

事務局：糸魚川市において、マイカーに勝る移動手段がないところが実態と感じている。計画の策定にあたり、アンケート実施により市の捉えている課題を市民に考えていただく機会としてもらいたい。また、計画が策定されたときはアンケート結果を適切に公表し、行政として市民へ意見を周知すべき、と考えている。

(決 議) 指摘事項の修正、検討は事務局に一任する。

(5) えちごトキめき鉄道 新駅設置に関する基本方針の締結について

(質問・意見) なし。

(決 議) 原案とおりの承認された。

(6) その他

・特になし

5 その他

・議事進行は建設課長

・今後のスケジュールについて

(質問・意見) なし

・その他

委員：網形成計画策定にあたり、協議会の皆様と認識を同じくしていただきたいということでお話をさせていただく。

事務局からも説明があったが、第1回協議会にて法定協議会を設置した。今回の協議会では、地域公共交通網形成計画の検討に進み、地域公共交通の現状と課題について説明があったところである。

法律上、地域公共交通網形成計画に記載する必要がある事項は以下の7点である。記載すべき事項が1つでも欠けていると形成計画として認められない。

- ① 持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針
- ② 計画の区域
- ③ 計画の目標
- ④ ③の目標を達成するために行う事業・実施主体
- ⑤ 計画の達成状況の評価に関する事項
- ⑥ 計画期間
- ⑦ その他計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

留意事項について、2つ紹介する。

1つ目、基本的な方針では、「地域が目指すべき将来像とともに、その中で公共交通が果たすべき役割を明確化した上で公共交通の活性化及び再生に向けた取り組みの方向性を記載すること。」となっている。検討にあたってはまちづくり、観光振興等の地域戦略との一体性の確保、地域全体を見渡した総合的な公共交通網の形成、地域特性に応じた多様な交通サービスの組み合わせ、住民の協力を含む関係者の連携に留意することが重要である。

2つ目、地域公共交通網形成計画の区域に関しては、日常生活に関して形成される交通圏を基本とし、個別、局所的にならないように留意する等の記載がある。今回は説明しないが他にも留意事項がある。計画素案を協議会で協議するにあたり、このような留意事項を認識していただいた上で、協議させていただきたい。事務局へお願いがある。計画を作成する際の章立てにあたり、記載すべき事項との紐付けを行っていただきたい。協議会委員の皆様にはわかりやすいのではないかなと思う。

2月にパブリックコメントを実施するという話があった。市民に公表する際はわかりやすいイメージ図があったほうがよいのではないかな。

また、施策に関しても「住民に利用しやすい交通サービスの変更」等ではなく、「バス路線の競合の緩和」等、具体性があるものを記載いただきたい。